

テーマ賞



目標1 貧困をなくそう

<小学生の部>

名前：重田 美来さん

(神奈川県藤沢市 小学校5年生)

受賞をうけて：

私が描いたこのポスターを見て、助けたいと思っていただければ幸いです。ありがとうございました。



<中学生の部>

名前：大下 玲子さん

(広島県広島市 中学校2年生)

受賞をうけて：

まさか自分が入賞したなんてびっくりしました。このポスターは貧困とは何か、今どのようなことが問題なのかを簡潔にあらわしました。「貧困0」の世界にしたい、その願いをSDGsをまず目標に叶えたいと思いました。



テーマ賞



目標2 飢餓をゼロに

<小学生の部>

名前：伊藤 紅さん

(東京都国立市 小学校4年生)

受賞をうけて：

わたしはこのポスターを作る時、色の使い方に気をつけてインパクトを大きくしました。たくさん色を使うことで豊かな世界を表現し、カラフルな色彩がみんなの目にとまり、自分から取り組み目標に近づいているからです。

世界を動かすことは1人ではできないけれど、一人一人が意識することで、目標を達成しゆめをかなえることができます。わたしのポスターが一人でも多くの人目にとまり、飢餓がなくなることを願っています。



<中学生の部>

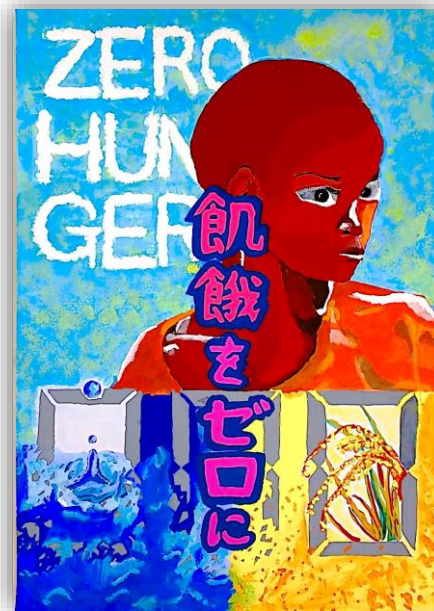
名前：内野 結菜さん

(東京都西東京市 中学校2年生)

受賞をうけて：

夏休み前から長く構想を練り、大切まで手を加えて力を入れた作品が入賞してとてもうれしいです。このポスターの標語である「飢餓をゼロに」という言葉から、世界に水と食べものが満たされているという理想を目指す思いを込めて制作しました。

自分自身がこの作品を作ることで飢餓の現状や飢えた人々への理解を深めることができたと感じています。これからも、もっと多くの人に飢餓についての知識を広められるような作品を作っていきたいです。



テーマ賞



目標3 すべての人に健康と福祉を

<小学生の部>



名前：吉野 虎太郎さん

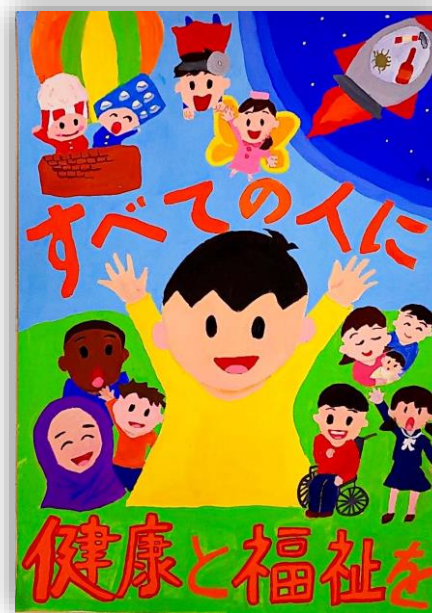
(大阪府高槻市 小学校4年生)

受賞をうけて：

たくさんの素敵なポスターの中から選ばれて、本当に嬉しいです。

もっと「SDGs」の事を知ってもらい、たくさんの人の健康が守られる良い世界になってほしいと思います。

<中学生の部>



名前：串崎 由菜さん

(島根県浜田市 中学校3年生)

受賞をうけて：

私がゴール3のテーマを描こうと思った理由は、エイズに関する実話を読んで興味を持ったからです。その本から、世界にもたくさんの人々が病気や依存症で苦しんでいることを知りました。また、修学旅行でJICA地球ひろばへ行き、母子の命を救うために努力している人々のことを学びました。そこで、私も何かできることはないかと考えるようになり、このポスターを描こうと決めました。

このポスターで工夫したところは、なくなしてほしいものをロケットで飛ばしたところと全ての人に健康と福祉がくるように医者や薬などをヒーローに喩えて描いた点です。未来を生きる世界中の全ての人々が、真ん中に描いた子どものように、笑顔で生きられる世界をつくってみたいです。

テーマ賞



目標4 質の高い教育をみんなに

<小学生の部>

名前：後藤 由愛さん

(大阪府八尾市 小学校5年生)

受賞をうけて：

入賞に選ばれてうれしかったです。最初に、SDGsのポスターを書くとき、「質のいい教育をみんなに」の目標の絵をすぐに思いつきました。なぜかという、勉強ができず、学校にも行けない人がかわいそうだと思ったからです。絵をかくのは、かんたんだったけど、色をぬるのがむずかしかったです。けっこうはみでてしまいました。SDGsの目標をより多くの人にしてもらいたいと思います。



<中学生の部>

名前：越智 葵葉さん

(愛媛県松山市 中学校1年生)

受賞をうけて：

SDGsに応募するにあたって、私は本を読むことが好きなので、自分にとって身近なテーマを選びました。本を読むことで、感動や発見があったり、自分の生活が豊かになります。新聞などによって社会情勢などを知ることができ、文字を書くことによって自分を表現することも出来ると思います。なので、日本だけでなく世界各国の人々が読んだり書いたり自由に学ぶことが出来るようになればいいなと思って、この絵を描きました。



テーマ賞



目標5 ジェンダー平等を実現しよう

<小学生の部>



名前：ミラージェニーバ 仁美さん

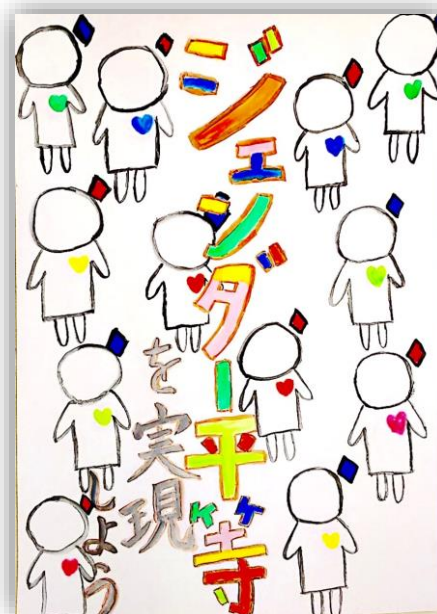
(東京都国立市 小学校4年生)

受賞をうけて：

みなさん、ジェンダーを大切にしていきたいという気持ちはうれしいですが、私がこのポスターをかいたのは、自分のためではなく、子供で不平等な生活の中で生きている女の子、仕事で同じ給料をはらってもらえない人、使用と使わされている人。この人達のためにかきました。

ポスターはより多くの人に身のまわりのジェンダーに気付いてもらうこと、そしてみんなで大切にしていきたいことを願っています。

<中学生の部>



名前：石田 奈々さん

(三重県伊勢市 中学校1年生)

受賞をうけて：

私はこのポスターに、男性・女性の間をつめました。ダイヤのような形は「男性は青、女性は赤」と性別が分かる色を使いました。ですが、人の中にあるハートはオレンジ・ピンク・水色などのたくさんの色を使いました、ハートの色で同じ人がいれば、その上の性別を見てみてください。

「性別は違っていても何色でもいい」とこのポスターを見て感じてほしいです。

そして、今回の入賞をうれしく思います。このポスターを通して、SDGsについて深く考えられました。

テーマ賞



目標6 安全な水とトイレを世界中に

<小学生の部>

名前：藤倉 夏耶さん

(栃木県足利市 小学校6年生)

受賞をうけて：

この度は佳作に選んでくれて、ありがとうございます。この絵は、世界中のたくさんの人たちが安全な水を飲めるようにと思って世界を表すハートの地球をかきました。

じゃ口の水を飲んでいる女の子は、世界中でじゃ口を使えてたくさんの水がどこでも飲めるようにと思いました。

この絵をかく前に総合で南スーダンの女の子が1日中かけ水くみをしていることや世界中で水を飲めている人の数が少ないことが分かりました。それなので、私は節水を心がけようと思いました。私の生活を見直すきっかけになるポスターコンクールになりました。



<中学生の部>

名前：平塚 義樹さん

(愛媛県松山市 中学校2年生)

受賞をうけて：

僕はこの作品が入賞したことを聞いて驚きました。貧しい人が水の事をどの様に考えているのだろうかと思いつきながら描いたのですが、それを上手に表現できなかった気がしたからです。特に不安だったのが、色合いです。混色する時に、配分を誤ってしまったり、途中で乾いてしまったりなど、頭を悩ませました。しかし、貧しい人たちが重宝している水は、それなりに表せたかなと思っています。これを機に、環境問題とも積極的に向き合ってみたいです。

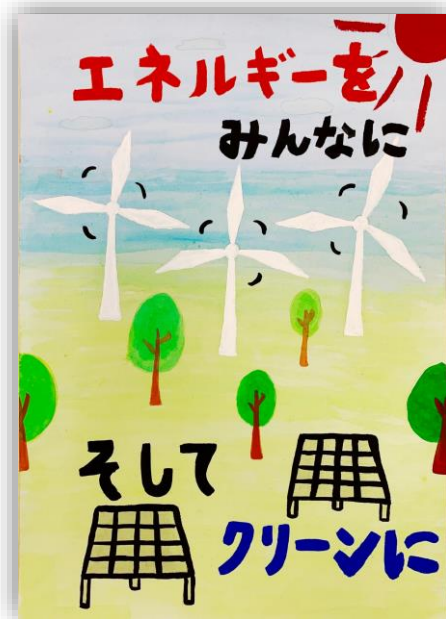


テーマ賞



目標7 エネルギーをみんなに そしてクリーンに

<小学生の部>



名前：松田 菜奈さん

(福井県勝山市 小学校6年生)

受賞をうけて：

私は、世界中の人々の手に、安く、信頼される良質なエネルギーが届きわたっていないという現実を知りました。そこで、もっとたくさんの人にエネルギーが行き渡るように、一人一人が無駄なエネルギーを出さない、つくらないという思いを込めながら描きました。また、世界中にエネルギーを届けるだけでなく、地球にもやさしい、環境や人にも考えられたエネルギーを作り出すことが今後の課題にもなってくると 생각합니다。

私たちの校区には、ヨシが生息する湿原があり、そのヨシを刈ってヨシストローを作り、環境保全を周囲に発信しています。そのヨシは、エネルギーの燃料にもなるそうです。これからも、ヨシを再利用できる方法を考えていきたいです。そして、全ての人に地球にやさしいエネルギーであふれるよう、自分ができることをしていきたいです。

<中学生の部>



名前：西角 美音さん

(広島県広島市 中学校2年生)

受賞をうけて：

このような素晴らしい賞を頂き、とてもうれしく思います。

私の絵が美しい地球を保持しつつ、誰もがより豊かな生活を送れるようになる小さなきっかけになってほしいと思います。

テーマ賞



目標8 働きがいも経済成長も

<小学生の部>

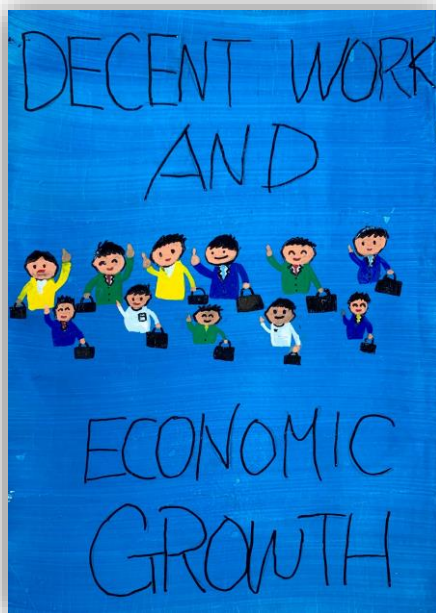
名前：須田 岳琉さん

(長野県佐久市 小学校6年生)

受賞をうけて：

経済成長を目指しているサラリーマンを描いてみました。見た人が経済成長をがんばってしてくれるようにと思って描きました。

今コロナウイルスで経済がガタガタですが、がんばって、コロナウイルスに負けないでほしいと思っています。



<中学生の部>

名前：近藤 千尋さん

(愛媛県松山市 中学校2年生)

受賞をうけて：

私は、この賞に入ることができて嬉しいです。中学1年生の時、SDGsについて勉強しました。その時に1番心に残ったのが8番の「働きがいも経済成長も」という言葉だったので、これを選びました。また、絵を描くにおいて、細かく描くことを最後まで意識して出来たので良かったです。



テーマ賞



目標9 産業と技術革新の基盤をつくろう

<小学生の部>

名前：久保 駿貴さん

(東京都稲城市 小学校6年生)

受賞をうけて：

目標9は、他の目標と比べて、分かりにくいところもあるけれど、産業がぐんぐんと発展・成長していくためには、水道や、電気、インターネットなどの整備が大切だと思います。

絵には、産業や技術の発展や成長の願いをこめました。産業の基盤ができ、多くの国ぐにで、安全で安定した生活が送れるようになってほしいと思います。



<中学生の部>

名前：西山 寛太さん

(愛媛県松山市 中学校1年生)

受賞をうけて：

ぼくがこのポスターで工夫した事は、SDGs 9「産業技術革新の基盤をつくろう」のマークのそれぞれの面に産業と技術を表す物を描きました。それを支える大きな手は、産業と技術を支える人の手であり、同時にその普及を求める人々の手にも見えるようにしたつもりなんです。そう見えなかったのも、もっとカゲをつけるべきだったと思っています。僕のポスターが入選して大変光栄です。5日以上かけたかいがありました。



テーマ賞



目標10 人や国の不平等をなくそう

<小学生の部>

名前：山本 龍明さん

(東京都国立市 小学校4年生)

受賞をうけて：

入賞と聞いて、とてもびっくりしました。SDGsの目標10番は、いろいろな目標をまとめていると思うから、テーマに選びました。手話や外国語ができると、みんなであいさつができて、お話することができます。そうすると、国の区別がいらなくなると思います。。



<中学生の部>

名前：下田 奈穂さん

(広島県広島市 中学校2年生)

受賞をうけて：

賞をいただけて、とてもうれしいです。作品では、5人の肌の色を少しずつ変えることを工夫しました。

どの国の、どの人も差別されず、平和に暮らすことができたらいいな、と思います。



テーマ賞



目標11 住み続けられるまちづくりを

<小学生の部>

名前：多田 凌舵さん

(長野県喬木市 小学校4年生)

受賞をうけて：

例えば海にゴミをすてたら、海の生き物がゴミで弱ってしまうから、陸も同じで陸の生き物も弱ってしまうし、ゴミをすてるとかんきょうが悪くなるから、ゴミはゴミ箱に入れたり、リサイクルをすれば住み続けられる町になるかと思います。



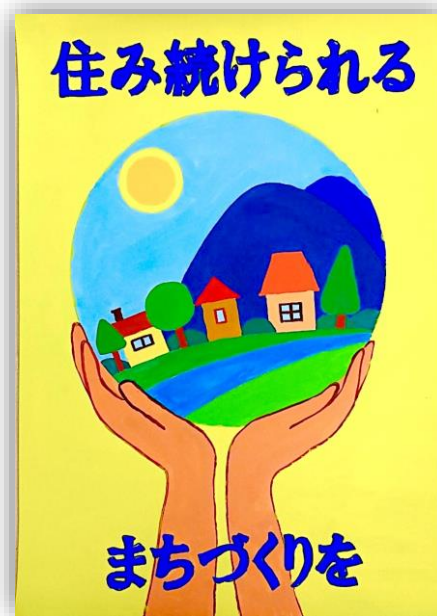
<中学生の部>

名前：本田 裕一郎さん

(愛媛県松山市 中学校2年生)

受賞をうけて：

当たり前のように生活し続けている僕たちですが、住み続けられやすい街だからこそ生活し続けられることが出来ます。僕はいつまでも誰もが住み続けられる街であって欲しいと願って、このポスターを描きました。この思いが誰かに届いていると嬉しいです。



テーマ賞

12 つくる責任
つかう責任



目標12 つくる責任 つかう責任

<小学生の部>



名前：高篠 葵さん

(埼玉県坂戸市 小学校6年生)

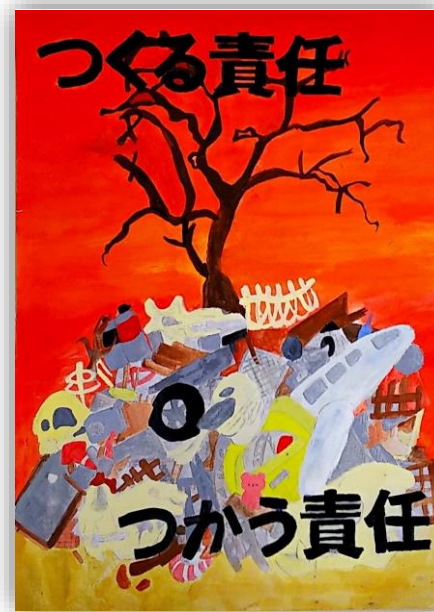
受賞をうけて：

記念すべき第1回のSDGs全国子どもポスターコンクールで入賞できたことを大変うれしく思います。

私はSDGsの本を読んだりして、1番身近だと思ったので「12 つくる責任 つかう責任」についてかきました。

この作品には、だれでも簡単にできる取り組みをかいたので、作品を見た人がその取り組みを実行し、SDGsの目標たっせいに少しでも近づくといいなと、考えています。

<中学生の部>



名前：松本 ちはやさん

(広島県広島市 中学校2年生)

受賞をうけて：

私は、SDGsの「つくる責任 つかう責任」という項目について、描きました。明るい世界を描くのではなく、怖い、暗い世界を描くことによって、このポスターを見た人が危機感を持ってもらえるような絵にしました。こういう思いを持って描いたので、入賞してとても嬉しいです。

テーマ賞



目標 13 気候変動に 具体的な対策を

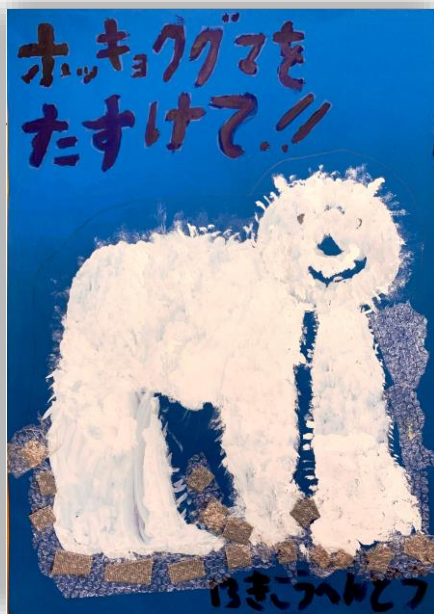
<小学生の部>

名前：山口 勇真さん

(高知県四万十町 小学校3年生)

受賞をうけて：

入しょうして、うれしいです。かげの小学校はSDG sについて学習してます。ぼくのかいた絵は、氷がとけて白くまくんが、ながされている所です。氷の上にいる生き物を助けてあげたいから、むだな電気をこまめに消そうと思いました。他には、海の生き物が、プラスチックゴミを食べないように、海にゴミをすてないように気をつけたいです。入しょうしたので、もっとSDG sを考えていきたいです。



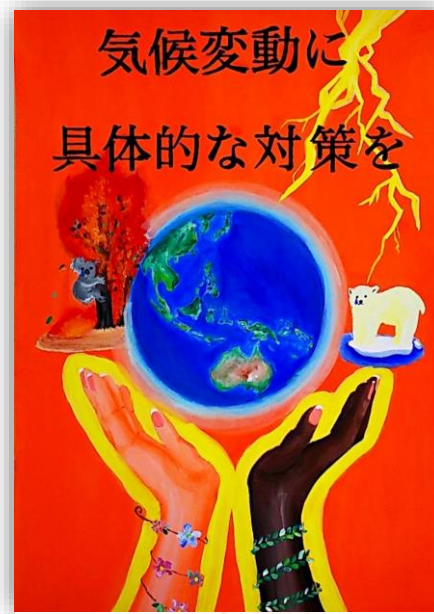
<中学生の部>

名前：西出 紗弥香さん

(栃木県宇都宮市 中学校3年生)

受賞をうけて：

この絵は、今起こっている気候変動について、人々が協力して考える事が重要だという思いを込めて描きました。この絵を描くにあたり、気候変動についてよく考えるようになりました。森林火災や海面上昇で苦しんでいる人や動物がいる事を知り、胸が痛くなりました。私はこれらの問題を解決するには、1人1人が地球について関心を持つことが大切だと思います。この絵を見て、1人でも多くの人が気候変動について考えてくれたらうれしいです。



テーマ賞



目標14 海の豊かさを守ろう

<小学生の部>

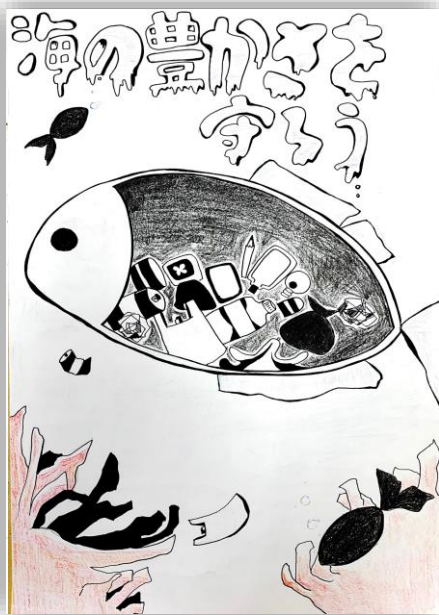
名前：中山 愛生さん

(北海道札幌市 小学校6年生)

受賞をうけて：

海洋汚染が深刻な現在。汚染の影響で海洋にいる色々な生物たちが死んでいたり、絶滅したりしている。私はこのポスターでたくさんの人に「海洋はとても大切！海を大事に、ゴミを捨てないで！」と伝えたいです。学校の総合の時間でSDGsについて調べました。海洋汚染の現状、防止対策、具体例について調べ、ポスターにまとめました。海洋汚染により、多くの生き物のすみかでもあるサンゴ礁も絶滅に向かっていきます。私たちは、人間のくらしだけを守るのではなく、海のくらしも守って生活をしていかなければいけないのではないのでしょうか。

私は、いくらが好きなので、これからも海洋を大切にしていきたいです。



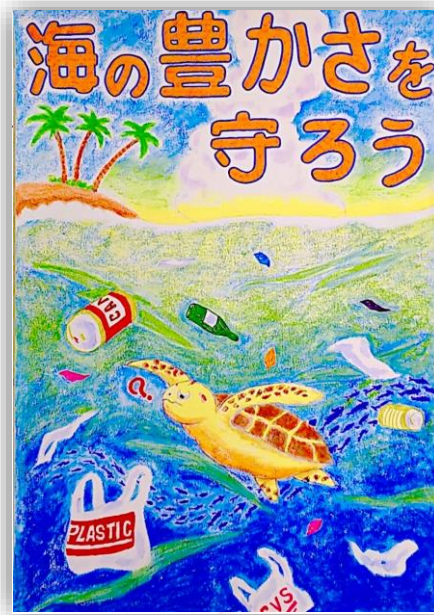
<中学生の部>

名前：松友 荘介さん

(愛媛県松山市 中学校1年生)

受賞をうけて：

テーマを「海の豊かさを守ろう」に決めた時、海中にただようゴミに囲まれたウミガメが困っている様子を描こうと考えました。海をきれいに描けば、ゴミとの対比がはっきりすると思い、青や緑で濃淡をつけました。絵を描き終わって、全体の色の感じを見ながら、文字の色を決めました。できるだけ目立たせるためです。この順序で作業をして正解だったと思います。がんばって描いた作品が入賞して、とても嬉しいです。



テーマ賞



目標15 陸の豊かさも守ろう

<小学生の部>



名前：松永 恵菜さん

(沖縄県竹富町 小学校5年生)

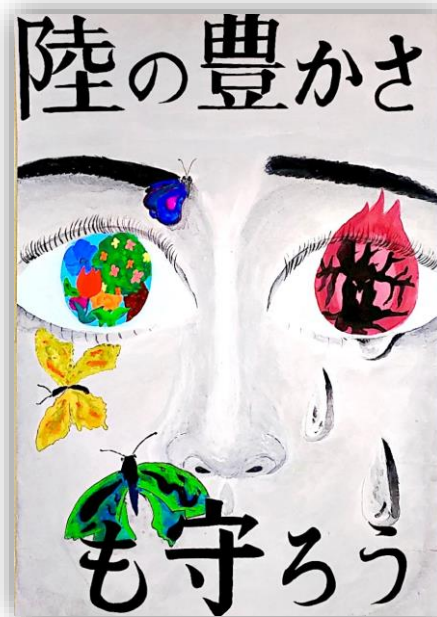
受賞をうけて：

「やったあ～入賞だあ～！」

入賞したとき、私はとてもうれしくて、おじいちゃんおばあちゃんに報告の電話をしました。

私は自分のポスターが、陸の自然のために役立ってくればいいなと思います。陸の資源は、私達を楽しませてくれるし、多くの動物の支えになっています。人間、そして動物達が100年後200年後もずーっと自然と共に暮らしていけるよう、陸の資源を残していくために私ができる小さなことから始めていきたいと思っています。

<中学生の部>



名前：瀧口 紗礼さん

(広島県広島市 中学校2年生)

受賞をうけて：

学校でSDGsについて知り取り組む中で、授業の一環としてポスター作りをしました。少しでもSDGsについての理解と関心が深まるといいなという思いでかいたので、入賞できてとてもうれしかったです。

テーマ賞



目標 16 平和と公正をすべての人に

<小学生の部>

名前：野原 慶紀さん

(沖縄県西原町 小学校5年生)

受賞をうけて：

全国のポスターコンクールに入賞したと聞いて、びっくりと同時に嬉しさがこみあげてきました。

SDGsのポスターを描くと聞いたとき、すぐに「16 平和と公正をすべての人に」を描こうと決めました。

なぜなら平和学習で平和の大切さを知ったことと、最近テレビで黒人の人種差別があると報道されていたからです。

この絵を機に世界中の人が平和と公正の大切さを考えてほしいです。



<中学生の部>

名前：青木 悠姫さん

(秋田県秋田市 中学校2年生)

受賞をうけて：

私はこの絵に「世界中の人々が幸せになれるように」という願いをこめて、見る人を幸せにしてくれる「虹」を描きました。そして、「平和」と「公正」を実現させるために、色々な人種の人たちが仲良く星をつくって四つ葉を囲んでいるところも描きました。このゆな思いをこめて描いた私の絵が佳作に選ばれてとてもうれしいです。



テーマ賞



目標17 パートナーシップで目標を達成しよう

<小学生の部>



名前：矢部 竜聖さん

(福島県須賀川市 小学校6年生)

受賞をうけて：

まさか選ばれるとは思っていませんでしたので、うれしいです。この絵をかいた理由は、コロナで大変なので世界中の人が協力してコロナをのりきりたいからです。

差別なども問題になっているので、そういうのもなくなれば、と思います。

<中学生の部>



名前：澤田 佳奈さん

(広島県広島市 中学校2年生)

受賞をうけて：

「SDGs全国子どもポスターコンクール」の記念すべき第一回目に入賞することができて、とても嬉しく思っています。去年、クラスでSDGsの活動に取り組んだのですが、どの目標も、一人だけが気を付けても達成は難しいことが分かり、改めて「17 パートナーシップで目標を達成しよう」という目標の大切さを実感しました。このポスターをきっかけに、SDGsがもっと世の中に広まれば光栄です。